

# 第3回伊勢崎市史編さんシンポジウム

# それいけ! ISESAKI 莊園探偵団

女堀・淵名莊遺跡プロジェクト

## 開催趣旨

平安時代末から鎌倉・室町時代まで続いた  
中世という時代、京都の皇室や貴族・寺社たちは  
競って各地に莊園を作りました。  
そして、莊園が生み出す豊かな富で家や組織、  
国家を支えました。  
京都の法金剛院というお寺は、  
現在の伊勢崎市東部に  
淵名莊（ぶらなのしょう）  
という莊園を作って、地元の武士に支配を  
任せていました。  
でも、市民の皆さんには淵名莊なんて

聞いたことがありませんよね？  
淵名莊はもう消えてしまったのでしょうか？  
そこで、市史編さん室は中世部会の専門家と  
県内の大学生・高校生とが一緒になって、  
「ISESAKI 莊園探偵団」を結成し、  
市内に潜んでいる淵名莊の痕跡を集めて、  
莊園の「見える化」に挑むことにしました。  
このシンポジウムは「淵名莊遺跡プロジェクト」  
というミッションにチャレンジした、  
群馬の若者たちの歴史実践です。

2026 3.15 SUN  
13:00~16:00(12:30開場)

赤堀芸術文化プラザ

事前申し込み不要

参加無料

### ■日程

第1部 基調講演

講演1 「女堀と淵名莊 一伊勢崎中世の幕開けー」

講師：菱沼 一憲(中世部会専門委員 / 國學院大學栃木短期大学教授)

講演2 「莊園遺跡って何だろう？」

講師：築瀬 大輔(中世部会長 / 群馬県立女子大学教授)

第2部 トークセッション

「大学生・高校生が創る淵名莊遺跡」

パネリスト：伊藤 菜桜(群馬県立女子大学) 木村 遥香(群馬大学)  
木村 帆香(高崎経済大学) 坂庭 雪音(共愛学園前橋国際大学)  
笛本 真衣(高崎経済大学) 原 万智(群馬県立女子大学)  
松本 悠那(群馬県立女子大学)  
能登 凌湖(群馬県立高崎商業高等学校) 増茂 遼(群馬県立高崎商業高等学校)

コメントーター：築瀬 大輔(中世部会長 / 群馬県立女子大学教授)  
菱沼 一憲(中世部会専門委員 / 國學院大學栃木短期大学教授)

コーディネーター：野口 華世(中世部会専門委員 / 共愛学園前橋国際大学教授)

VISITOR BENEFITS

\* 参加者特典 \*

「淵名莊遺跡ガイドブック」  
を会場にてもれなくプレゼント！

